



富士山の登山事情



過去5年間の登山者の推移

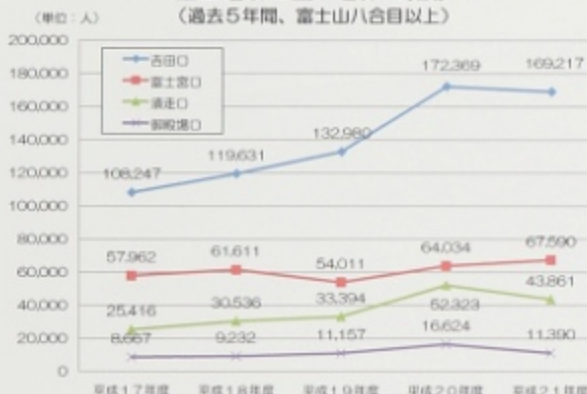


○富士山の登山者が増えた理由は？

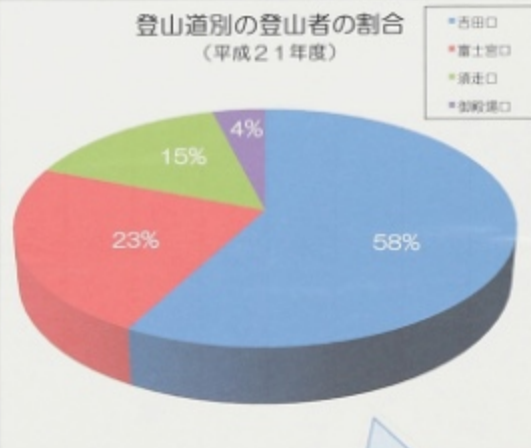
＜答え＞

- ①世界遺産登録に向けた活動により注目された。
- ②山小屋が改善（快適性の向上）された。
 - ・山小屋のトイレ設置
 - ・試着方法の改善
- ③中高年や20代女性らの「アウトドアブーム」の定着も重なった。

登山道別の登山者数の推移 (過去5年間、富士山八合目以上)



登山道別の登山者の割合 (平成21年度)



ルート別の特徴調査結果

ルート	5合目の標高 (m)	山頂までの歩行距離 (km)	山頂までの所要時間	1時間あたりの歩行距離 (km/時間)	良いところ	悪いところ	まとめ
吉田口	2,904	15.1	5時間30分	2.74	①山小屋が多く休憩しやすい。 ②山頂まで行かなくてもご来光を拝める。 ③交通アクセスが比較的良い。	①ピーク時には混雑する。	
富士宮口	2,400	10.0	5時間00分	2.00	①歩行距離が短い。 ②山小屋がほぼ等距離に建っている。	①登りと下りのルートが同じ。 ②柔らかな歩道が少なく下山時に足への負担が大変。	①登山が効率的にできる（1時間あたりの歩行距離が、最も長い）。
清正口	2,000	14.0	6時間30分	2.56	①標高があるので自然が楽しめる。 ②下山時に歩道があるので下のやすい。	①八合目からの距離。	②登山道の整備が良い（休憩場所が整備されている）。
御殿場口	1,440	19.5	7時間30分	2.60	①人が少なく静か歩いている。	①山小屋が少なく休憩しづらい。	③5合目以上から、吉田口登山道が登りやすいため、人気があると言われる。

○吉田口の登山者が多いのは、なぜ？

- ☆ルート別の特徴を調査しよう！
- ☆結果は、下記調査結果を参照しよう！



☆データは、平成21年9月17日（木）
「環境省関東地方環境事務所」発行資料より